

事業検証シート

基本目標	安全・安心	地域で助け合い、災害に強く犯罪のない、安全・安心なまち			
施策名	多様な交流の推進				
基本事業名	交流・定住人口の拡大				
事業名	移住・交流への支援体制の強化	<input type="checkbox"/> 新規 <input checked="" type="checkbox"/> 継続			
目的	人口減少対策として、出会い・結婚や移住・交流及び定住を促進する。				
手段	本市を知ってもらおう取組として、移住セミナーなどへの出展、移住情報の発信、同窓会の支援、本市に来てもらう取組として、お試し住宅やお試し短期滞在、交流プログラムなどを実施するほか、結婚支援として婚活セミナーなどを開催する。				
事業開始年度	平成27	年度	事業終了年度	年度	
成果指標	現状値の推移			目標値	
	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
①社会増減数 ②制度を活用した移住者数 ③婚姻率	①▲282人(平成29年) ②45世帯117人/年 ③3.6(平成28年)	①▲125人(平成30年) ②38世帯94人/年 ③3.8(平成29年)	①▲112人(令和元年) ②46世帯125人/年 ③3.6(平成30年)	①▲248人 ②30世帯90人/年 ③4.6(令和元年)	
	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)	
事業費 (単位：千円)	51,255	42,193	52,665	53,724	
備考	令和2年度：国の地方創生推進交付金を活用した県「移住支援事業費補助金」活用予定				
事業実績	実施内容				
	前年度に引き続き、移住・交流及び定住を促進するため、以下の事業を実施した。				
	事業実績（成果指標以外）	平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	令和元年度 (2019)	令和2年度 (2020)
	○移住相談セミナー等への出展 (参加回数、相談対応者数)	6回 26組32人	6回 27組33人	6回 31組34人	*
	○同窓会の支援補助 (補助件数、移住を呼びかける情報提供者数)	29件 1,040人	16件 553人	25件 859人	
	○移住交流プログラム（開催回数、参加者数）	2回 86人	4回 120人	2回 38人	
	○移住お試し住宅の開設（利用件数、利用者数）	10件 26人	19件 36人	16件 33人	
	○移住お試し滞在補助（補助件数、利用者数）	14件 21人	10件 11人	5件 9人	
	○移住・定住引っ越し補助 (補助件数、移住者数)	11件 5世帯10人	7件 7世帯18人	4件 4世帯8人	
	○移住・定住住宅取得等補助 (補助件数、移住者数)	37件 37世帯103人	30件 30世帯75人	41件 41世帯113人	
	○移住支援金 (補助件数、移住者数)	/	/	1件 1世帯4人	
○出会い・結婚の支援補助（補助件数）	5件	5件	6件		
○婚活セミナー等の開催（開催回数、参加者数）	4回 56人	4回 66人	2回 26人		
事業評価	「社会増減数」及び「制度を活用した移住者数」が目標値を達成した。「婚姻率」は、数値を引き上げることができなかった。				
達成状況	<input type="checkbox"/> 達成できた <input checked="" type="checkbox"/> おおむね達成できた <input type="checkbox"/> 達成できなかった <input type="checkbox"/> その他				
今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化を図る <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続 <input type="checkbox"/> 内容を改善して継続 <input type="checkbox"/> 事業の統廃合を図る <input type="checkbox"/> 休止・廃止 <input type="checkbox"/> 完了				
上記理由	移住候補地としての認知度を高めるため、ウェブメディア等を活用した情報発信を強化し、地方創生推進交付金による「移住支援金」制度に取り組むことにより、更なる移住・定住者の増加に努める。また、上十三・十和田湖広域定住自立圏の連携による取組を検討し、引き続き圏域での移住定住・婚活支援に努める。				
今後の改善内容					